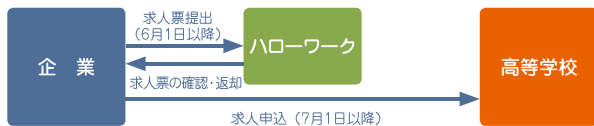


就職活動の流れ

高校生の就職活動にはさまざまなルールが設けられています。
ルールとスケジュールを理解しておきましょう。

①企業が求人を出す 6月1日～

高校生に求人を出す企業は、6月1日以降に求人票をハローワークに提出。
ハローワークは求人内容が労働関係法令に照らして不適切でないかをチェックし、確認印を押して求人票を返却。
7月1日以降に確認印の押された求人票を使って学校に求人申込を行います。



②本人が就職先を検討する 7月1日～

7月1日以降に、学校（進路指導担当）から生徒に求人票を公開します。同時に、学校は就職活動に対する相談・指導・支援も行います。



重要

求人票公開から応募までの期間（7月1日～）が本人の意思決定に非常に重要な時期になります。この時期に職場見学や三者面談などが行われる場合もあるので（企業・学校により異なります）保護者の協力が大切な時期でもあります。

③学校を通じて企業に応募する 9月5日～

※沖縄県は8月30日～

求人に対しての応募は基本的に学校を通じて、9月5日以降に行います。
本人から学校（進路指導担当）に受験したい企業を伝え、学校から推薦を出してもらいます。
※学校からの応募・推薦は、一定の時期までは人の生徒が応募できる企業数に制限があるなど、都道府県ごとのルールが設けられています。不明点は学校（進路指導担当）に確認してください。



④選考を受ける 9月16日以降随時

就職試験は9月16日以降に行われます。結果の通知は選考後（9月16日以降）に随時企業から伝えられます。



※授業時数を確保して高等学校教育の充実を図るとともに、生徒の適正な推薦・選考が行われるよう、高校生の就職活動はこのような選考日程に沿って行われています。高等学校とハローワークが連携して、在学中は学校が就職活動をサポートします。担任の先生や進路指導の先生とよく相談することが大切です。